

迷走地図 (1983)

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 136分
初公開日 1983/10/22

【解説】

松本清張の同名小説を野村芳太郎が製作・脚色（古田求と共同）・監督した娯楽サスペンス。

政権を担う改憲党内で第二派閥の領袖を務める寺西正毅は、次期総理の座に就くであろうことが確実視されていた。妻の文子と秘書の外浦卓郎に支えられ、寺西は他派閥の切り崩しや協力獲得に奔走する。前首相の入江宏文が急死、現首相の桂重信が続投の意志を見せたことから、外浦は関西の実力者から二十億円の融資を受けることに成功し、第三派閥の板倉派の懐柔工作の資金を得た。だが外浦は突然辞意を表明、政治家の代筆業を営む土井伸行を訪ね、貸金庫の管理を頼み東南アジアへ旅立って行った。だがその直後、外浦が自動車事故で死亡。土井が貸金庫を開けると、中には外浦と文子の二年間に及ぶ愛の記録であるラブレターが収められていた。

【クレジット】

監督 野村芳太郎

製作 野村芳太郎

杉崎重美

小坂一雄

原作 松本清張

「迷走地図」

脚本 古田求

野村芳太郎

撮影 川又昂

美術 森田郷平

編集 太田和夫

音楽 甲斐正人

出演 勝新太郎 寺西正毅（通産大臣）

岩下志麻 寺西文子

松坂慶子 織部里子

渡瀬恒彦 外浦卓郎（私設秘書）

いしだあゆみ 外浦節子

津川雅彦 川村正明（代議士）

伊丹十三 板倉退介（政調会長）

寺尾聰 土井伸行（ゴーストライター）

早乙女愛 波子

朝丘雪路 星さゆり

片桐夕子 佐伯昌子

中島ゆたか 良江

平田満 大串（バックを拾った男）

内田朝雄	和久宏（東方開発会長）
加藤武	鍋屋健三（秘書）
大滝秀治	三原伝六（法務大臣）
芦田伸介	桂重信（総理大臣）
宇野重吉	望月稲右衛門（金貸し）